



### 1 短い夏休みでした!! そして、2学期のスタートです。

8月8日から、8月18日までのこれまでに無い短い夏休みでした。

教職について38年、自身の学生時代を含めても、54年間で初めての短い夏休みでした。

しかも、この間には猛暑が続き、8月17日には、浜松市において41.1度という国内最高記録タイの気温を記録しました。

高気圧に覆われた日本列島は17日、西日本から東日本の広い範囲で猛烈な暑さに見舞われた。浜松市中区で午後0時10分、国内の観測史上最高気温に並ぶ41.1度を記録するなど26地点が過去最高気温となった。厳しい暑さは21日頃まで続く見込みで、気象庁は熱中症への嚴重な警戒を呼びかけている。 読売新聞デジタルより

つい先日も、南小国町の観測所で、36.5度を記録しました。例年のない猛暑続きの中で新学期を迎えて、緊張の日々が続いています。

こういう時期ですから、熱中症予防と新型コロナウイルス感染症予防の両立を図りながらの2学期スタートとなります。

学校では、エアコンをフル稼働しながら、扇風機も活用して、しかも教室の2カ所の窓を開けてしっかり換気を行います。

学習を進める中で、生徒の話し合い活動を行う場合には、写真にあるようなパーティションを使用します。



分かりにくいかもしれませんが、机に取り付ける形のパーティション

できる限り、熱中症と感染症拡大防止の両立を図りながら、教育活動を進めて参ります。

さて、安心メールと通知でもお知らせ致しておりますが、以下の場合には欠席ではなく「出席停止」となりますので、改めましてお知らせ致します。

- ① 生徒の感染が判明した場合
- ② 生徒が濃厚接触者と特定された場合
- ③ 生徒がPCR検査を受けることが決定した場合
- ④ 生徒に発熱等の風邪症状や息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚障がい等の症状が見られた場合
- ⑤ 海外から帰国し、政府から自宅待機を要請された場合

れた場合

⑥ その他、校長が出席停止を必要と認める場合（この場合、生徒本人や保護者が登校させることに不安等があり、相談された場合などが当たります。）

⑦ 熊本県リスクレベルのレベル4に該当する際、同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる場合

となっております。

8月21日（金）現在、熊本県のリスクレベルは4ですので、⑦が新しく適用されております。

このことは、別途通知や安心メールでもお知らせしたとおりです。

上記の7項目に該当する場合は、遠慮なく学校にご相談ください。

なお、裏面に熊本県教育委員会から発出されている、家庭における感染症対策チェックリストを掲載しておりますので、ご活用ください。

### 2 手洗いの徹底について

生徒たちは、手指消毒や日頃の手洗いの仕方がずいぶん上手になってきています。

先日、

改訂版「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」～「学校の新しい生活様式」～

が届きました。それを読んでみると、手洗いのタイミングについて、簡潔明瞭に書かれてある部分がありました。たいへん参考になりますので、ご覧ください。

### 手洗いの6つのタイミング



目から鱗が落ちる思いだったのは、給食の前後という部分です。給食前には、手を洗いますが、後にも洗うということが、感染防止につながるということです。

このタイミングについては、学校だけでなく、ご家庭でも参考になるのではないのでしょうか。

※校長室だより「凌駕」は、カラー版で本校ホームページでも見ることができます。

<https://jh.higo.ed.jp/oguni/>

文責 校長 家興 修一